

昇降機業界で活躍する女性の紹介

Ele-Komachi  エレ小町 No.28

1. プロフィール

名 前：鈴木 愛瑠奈
 な ま え：すずき えるな
 会 社 名：株式会社 日立ビルシステム
 所 属 部 署：首都圏支社新設営業技術部
 職 種：営業技術
 入 社 年 度：2019年



2. 担当業務について

東京地区を中心に、エレベーター・エスカレーターの技術検討を行っています。受注前の技術提案、検討から受注後の施工図作成、仕様の打合せ、運用方法の打合せ、工場への手配など、業務内容は多岐にわたります。

学生時代からロボット分野に興味を持ち専攻してきました。就職活動中に昇降機分野は機械的な機構の他に、電気的な制御などロボットに似た一面を持っていることに加え、人の流れや人に意識させず誘導している面があることに興味を持ち、この業界を選択しました。昇降機の知識だけでなく建築の知識等も必要で業務開始当初はとても苦労しましたが、周りの方々に支えられながら、自分で自信を持ってお客様に技術的な説明ができるように日々勉強に励み、業務を行っています。

現在は東京都内の物件を担当させていただいています。竣工はまだ先の物件ですが、多台数のエレベーター・エスカレーターが納入される計画です。それぞれの昇降機がこだわった意匠になっているため、竣工後には見えない細部まで検討や打合せが必要です。利用して下さる方にとって使いやすく、またこの建物に来てよ

かったと思える空間作りをサポートできる昇降機となるように、引き続き頑張りたいと思います。

3. 趣味など

週末はバスケットボールをして体を動かしています。負けず嫌いな性格のため、楽しみながらも勝負心を忘れずにプレーをしています。いいプレーができたときは自分だけでなく、チームの皆さんと笑顔になることができ、とても良いリフレッシュになっています。

またサッカー観戦も好きで、毎年必ずスタジアムで応援しています。今年はコロナ禍で声を出しての応援はできませんが、今まで歓声で聞こえなかった試合中の選手の声の聞くことができ、新たな楽しさを発見することができています。今年は去年以上にスタジアムで応援できる機会が増えることを楽しみにしています。

4. 読者へのメッセージ

昇降機に求められている利便性、快適性の要求は年々増加しています。人の暮らしの変化に合わせて、昇降機も進化していく必要があると考えています。昇降機の新たな可能性を提案・発見できるようになりたいと思っています。

また、コロナ禍で今後への不安はありますが、暗く落ち込むよりも笑顔でいることで良いことが集まってくると思っています。今後も大変なときこそ笑顔を忘れずに業務に励んでいきます。

5. 上長のコメント

学生時代はロボットとの会話に明け暮れていたようなのですが、それとは異なり当部署に配属された日から笑顔で話しやすい印象であったことを覚えています。今では都内有数の大型物件のプロジェクトチームの一員として、お客さまからの厳しい要求に対して、責任感をもって前向きに取り組みながら日々成長を続けてくれています。プロジェクトをやり切り、笑顔でクローズアップ（竣工物件紹介記事）を執筆してくれていることを期待しています。